

事業者等向け 放課後等デイサービス自己評価表(令和5年3月)

		チェック項目	はい	いいえ	その他	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10/10			
	②	職員の配置数は適切であるか	8/10		2/10	療育職員は十分足りているが、送迎職員がもう少しいるとよい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10/10			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	7/10	1/10	2/10	毎日職員一同で時間を長く設けて行っている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9/10		1/10	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9/10		1/10	ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4/10	1/10	5/10	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6/10	1/10	3/10	コロナ感染症のため、ここ2～3年研修は実施できていない。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9/10		1/10	児童の細かな状況・様子・課題なども把握して共有している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5/10	2/10	3/10	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8/10	1/10	1/10	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7/10	1/10	2/10	療育目的によっては出来るようになるまで繰り返し行うことや固定化も必要な時がある。課題のある児童がいると他の児童のグループが固定されがちだと思う。季節ごとのプログラムがあり、活動を通して色々体験し、楽しみながら学んでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9/10		1/10	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10/10			職員人数に余裕のある時は小グループの児童も集団活動に参加させることも必要だと思う。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10/10			時間設定・療育内容やグループ割りなどミーティングにて説明している。 勤務の都合上参加できなかった職員のために連絡ノートがある。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10/10			翌日ミーティングにて、振り返りや改善点・当日予定等時間をかけて行っている。 勤務の都合上参加できなかった職員のために連絡ノートがある。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10/10			記録は原則毎日つけ、翌日ミーティングにて報告している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9/10		1/10	常に話し合い、計画もその都度、変えることもある。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行なっているか	5/10		5/10	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9/10		1/10	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9/10		1/10	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4/10	2/10	4/10	対象児童はいない。 現時点では受け入れが出来ない状況である。
	㉓	就学前に利用していた保育所の幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7/10	1/10	2/10	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9/10		1/10	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8/10	1/10	1/10	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもとの活動する機会があるか	1/10	8/10	1/10	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1/10	4/10	5/10	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9/10		1/10	連絡帳ではなく、当日の様子は電話・メール・送迎時口頭で必ず伝えている。 良かった点はもちろん伝え、よくなかった点は状況を見て伝えている。 保護者からの相談も常時受け、必要と判断した場合は面談を行っている。
保護者への	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行なっているか	7/10	1/10	2/10	
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか	10/10			契約時に時間をかけて説明している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか	10/10			
	㉒	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8/10		2/10	保護者会は毎年開催していたが、コロナ感染拡大のため開催できなかったが、本年度は行うことができた。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10/10			

説明責任等	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8/10	1/10	1/10	本年度からブログをやめて、不定期だが「おたより」の発行に切り替えている。
	③⑤	個人情報に十分に注意しているか	10/10			日常でも勤務中でも常に注意・意識を心掛けている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮を行っているか	9/10		1/10	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2/10	6/10	2/10	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6/10	2/10	2/10	マニュアルは紙媒体になっているか知らないが、口頭で情報を聞き、周知している。 周知できていない。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9/10	1/10		火災や地震を想定し、年に2回は必ず行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8/10	1/10	1/10	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8/10		2/10	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対処がされているか	8/10		2/10	保護者より医師の指示を聞き、専用のおやつを持参していただき、盗食のある場合は保護者の了解を得て固定椅子を使用している。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10/10			ヒヤリハット記録は必ず書き、ミーティングにて報告。	

* 実施期間 令和5年2月20日から令和5年3月10日
* 実施責任者 管理者・児童発達支援管理責任者